

実務経歴証明書記入例（⑦：消防同意等の審査に関する場合）

別記様式第1号の3

（記入上の注意） 数字は算用数字を用い、※印欄は記入しないでください。  
二級・木造のうち不要の字句を＝線で抹消してください。

## 実務経歴証明書

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

石川県指定登録機関  
一般社団法人石川県建築士会会長 様

〇〇市消防本部 消防長

証明者 **登録 太郎**

住所・所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

（担当 〇〇市消防本部 〇〇課 免許一郎  
TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇）

免許申請者との関係 **申請者が所属する部署の  
所属長**

下記の者が申請した二級・~~木造~~建築士免許申請書に添付された実務経歴書は、事実と相違のないことを証明します。

### 記

1. 免許申請者氏名 **建築 士郎**

2. 建築実務経験

建築実務経験期間の合計： **2** 年 **0** 月

建築実務の内容：

・〇〇市の建築物において、消防法等の関係法令に基づく、防火に関する規定についての審査補助(〇件)、防火に関する指導補助(〇件)、及び完成建築物等の中間・完了検査補助(〇件)を担当。

### 備考

- この実務経歴証明書は、実務経歴書毎に作成すること。
- 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実相違ないことを確認したことを証明すること。
- 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分や告発の対象となり得ます。
- 紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。